



NEWS RELEASE

「アスリートイメージ評価調査」2017年9月調査  
～「勢いを感じる」アスリートは清宮幸太郎、宇良、井手口陽介  
「明るい」アスリートは伊藤美誠、石川佳純、白井健三～

株式会社博報堂DYメディアパートナーズ(本社:東京都港区 社長:矢嶋弘毅 以下博報堂DYメディアパートナーズ)は、株式会社博報堂DYスポーツマーケティング(本社:東京都港区 社長:岩佐克俊)、データスタジアム株式会社(本社:東京都港区 社長:加藤善彦)と共同で、アスリートの総合的なイメージを測定する「アスリートイメージ評価調査」2017年9月調査を行いました。

■ 調査結果 ■

アスリートのイメージ評価項目「**勢いを感じる**」アスリートの**1位は、清宮幸太郎(野球)**となりました。2位以下は宇良(大相撲)、井手口陽介(サッカー)、白井健三(体操)、阿部一二三(柔道)となっています。清宮幸太郎は、高校通算111本塁打を記録、プロ志望も表明しています。井手口陽介は、2018 FIFAワールドカップアジア最終予選で日本代表として初ゴール、6大会連続のワールドカップ出場に貢献しました。また、阿部一二三はハンガリー・ブダペストでの世界柔道選手権大会・男子66キロ級で金メダルを獲得しました。

「**明るい**」アスリート**1位は、伊藤美誠(卓球)**となりました。2位以下は石川佳純(卓球)、白井健三(体操)、瀬戸大也(水泳)、高梨沙羅(スキー・ジャンプ)となりました。また、「**純粋な**」アスリート**1位は白井健三(体操)**、2位は宇良(大相撲)、3位は高梨沙羅(スキー・ジャンプ)／清宮幸太郎(野球)、5位が伊藤美誠(卓球)となりました。

「**好感が持てる**」アスリート**1位は、石川佳純(卓球)**でした。2位は白井健三(体操)／奥原希望(バドミントン)で、4位は大谷翔平(野球)、5位は瀬戸大也(水泳)となりました。

また、**2020年東京オリンピックについての質問では、期待している競技1位は「体操」となりました。**以下、「柔道」「卓球」「野球・ソフトボール」「競泳」などとなっています。2015年調査でも「体操」は同じく1位となっていました。以下、「柔道」「競泳」「レスリング」「サッカー」などでした。「卓球」は2015年7位から2017年3位に、「陸上」は2015年10位から2017年6位に順位を上げ、2015年10位以下だった「バドミントン」やオリンピック競技に復活した「野球・ソフトボール」も上位10競技にランクインしています。未来を担うアスリートたちの活躍が期待度の高さを支えていると考えられます。

「アスリートイメージ評価調査」はCMキャスティングの際に使用する基礎データとしての活用を主な目的とし、調査対象としたアスリートの認知、好意度のほか、独自に構築した29項目のイメージ評価によるオリジナル調査です。博報堂DYメディアパートナーズでは、今後も定期的に「アスリートイメージ評価調査」を実施し、アスリートのイメージ評価の分析を行ってまいります。

■ 本件に関するお問い合わせ先 ■

株式会社博報堂DYメディアパートナーズ 広報室 大久保・彭(ペン) 03-6441-6161  
データドリブンビジネス開発センター 武方・市川 03-6441-9772

## ■ アスリートイメージ総合ランキング

1位:イチロー(野球) 2位:羽生結弦(フィギュアスケート) 3位:内村航平(体操) 4位:錦織圭(テニス)  
5位:長谷部誠(サッカー) 6位:白井健三(体操) 7位:大谷翔平(野球) 8位:石川佳純(卓球)  
9位:高梨沙羅(スキー・ジャンプ) 10位:伊達公子(テニス)

## ■ アスリートイメージ評価 各種ランキング

### ・「勢いを感じる」アスリート

1位:清宮幸太郎(野球)  
2位:宇良(大相撲)  
3位:井手口陽介(サッカー)  
4位:白井健三(体操)  
5位:阿部一二三(柔道)

### ・「純粋な」アスリート

1位:白井健三(体操)  
2位:宇良(大相撲)  
3位:高梨沙羅(スキー・ジャンプ)  
3位:清宮幸太郎(野球)  
5位:伊藤美誠(卓球)

### ・「爽やかな」アスリート

1位:羽生結弦(フィギュアスケート)  
2位:石川祐希(バレーボール)  
3位:瀬戸大也(水泳)  
4位:白井健三(体操)  
5位:大谷翔平(野球)

### ・「情熱的な」アスリート

1位:羽生結弦(フィギュアスケート)  
2位:本田圭佑(サッカー)  
3位:イチロー(野球)  
4位:丸佳浩(野球)  
5位:ヴァヒド・ハリルホジッチ(サッカー)

### ・「明るい」アスリート

1位:伊藤美誠(卓球)  
2位:石川佳純(卓球)  
3位:白井健三(体操)  
4位:瀬戸大也(水泳)  
5位:高梨沙羅(スキー・ジャンプ)

### ・「好感もてる」アスリート

1位:石川佳純(卓球)  
2位:白井健三(体操)  
2位:奥原希望(バドミントン)  
4位:大谷翔平(野球)  
5位:瀬戸大也(水泳)

### ・「リーダーシップがある」アスリート

1位:長谷部誠(サッカー)  
2位:ヴァヒド・ハリルホジッチ(サッカー)  
3位:阿部慎之助(野球)  
4位:緒方孝市(野球)  
5位:稲葉篤紀(野球)

### ・「常にチャレンジ精神を持ち続けている」アスリート

1位:イチロー(野球)  
2位:羽生結弦(フィギュアスケート)  
3位:内村航平(体操)  
4位:伊達公子(テニス)  
5位:白井健三(体操)

## ■ 2020年東京オリンピックで期待している競技～上位10競技～

### <2017年9月7日～9月13日実査>

1位:体操 2位:柔道 3位:卓球 4位:野球・ソフトボール 5位:競泳 6位:陸上  
7位:レスリング 8位:サッカー／バドミントン 10位:テニス

### <2015年9月30日～10月8日実査>

1位:体操 2位:柔道 3位:競泳 4位:レスリング 5位:サッカー 6位:テニス  
7位:卓球 8位:バレーボール 9位:シンクロナイズドスイミング 10位:陸上

※2015年調査では、野球・ソフトボールが正式種目ではなかったため、対象競技に含めていません。

## ■ 調査概要 ■

- ・調査方法:Web調査
- ・調査地区:首都圏+京阪神圏  
(東京都、神奈川県、千葉県、埼玉県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県)
- ・調査対象者:対象エリアに在住の15～69歳の男女
- ・有効回収サンプル数:600サンプル
- ・調査期間:2017年9月7日～9月13日